

平成29年度市長との小学校区意見交換会（岩倉南小学校区）議事録

平成29年10月29日(日)

午後3時30分～午後5時

岩倉南小学校体育館

出席者 一般市民 28名

市長、副市長、総務部長、市民部長、健康福祉部長、建設部長、消防長、教育こども未来部長、環境保全課長、健康課長、学校教育課長、子育て支援課長、清掃事務所長、長寿介護課介護保険グループ長、事務局（協働推進課）

テーマ「子育て環境の充実」、「健幸長寿社会の実現」、「その他」

1 あいさつ

2 市からの情報提供（教育こども未来部長・健康福祉部長）

3 意見交換

【意見等】 高齢者が増えることに伴い、今後南部老人憩の家をどのように活用していくのか。

【市長】 今後、南部老人憩の家を含め公共施設は市内全体的に再配置計画の中でどうするか考えていきたい。高齢者が増えることについては、地域で居場所や仲間づくりができる環境や地域全体で支えあう社会にしていけたらと考えている。

【意見等】 3歳と1歳の孫がおり、3歳の子は南部保育園に通っているため、下の子も南部保育園に入園させたかったが、定員がいっぱいのため東部保育園に入園することになった。きょうだいで同じ保育園に通えるようにしてほしい。また、大地町から東部保育園に通い南小学校に進学した場合に、知っている友達がいらないということがある。住所に合った対応をしてほしい。

【教育こども未来部長】 地域的な偏りや年齢による偏りがある。3～5歳児は保育士一人当たり保育する子どもの数が多いので余裕があるが、0～2歳児は保育士一人当たりで保育できる数が少なく、さらに入園の申し込みが多いので、希望通りにいかない場合がある。また、上の子が

通っている保育園で0歳児保育をやっていないような場合、きょうだいではらばらになってしまうということがある。入園申請は、点数をつけて優先度の高い方から入園を決めさせてもらっており、希望通りにいかない人も出てきてしまう。定員やクラス数を増やすなど柔軟な対応をしていく予定ではあるが、すべての人が希望通りのところに入園するのは難しい状況である。

【意見等】 市として現状にどう対応していくかが聞きたい。希望に添えるようになんとかしていきまうという回答がほしい。

【市長】 改善に向けて努力はしているところである。原因を把握し、しっかりと対応していきたいと思う。

【意見等】 南小学校のトイレをいつ洋式に換えてもらえるのか。

【市長】 現在、北小学校の改修工事を行っている。他の小学校についても随時対応していきたい。また、つけ方にもいろいろな方法があるのでしっかりと検討したい。具体的にいつかは回答できない。

【意見等】 小学校の教室や体育館にエアコンを設置してほしい。

【市長】 すべての小学校の教室へのエアコン設置は私のマニフェストにも掲げさせてもらっているものであり、いかに経済的に安く実施できるか現在検討しているところである。岩倉単独でやるのか、あるいは江南市や犬山市などと共同で行い、費用の負担を軽くするかそろそろ答えを出さなければいけない時期。詳しく決まり次第、報告させていただく。

【意見等】 エアコンをつけるとなった場合にどの小学校からつけていくのか。できれば公平に同時にお願いしたい。

【市長】 どういう方式で取り付けつけるかはまだ決まっていない。一度に大きな費用がかかる工事か、分割で払うリース方式にするか、民間ノウハウを活用するPFIを利用するかといった選択肢がある。ただ、岩倉市単独だと設置数が少なく、PFIで行ってくれる業者がない。個人的には同時期に設置したいと思っているが、方式によっては同時につけられない場合もある。

【質問】 新しくできた夢結橋がある道路（北島藤島線）には速度制限があるか。

【建設部長】 管轄が警察になるため、後日回答させていただく。

【意見等】 給食センターが新しくなったが、子どもと大人の箸が混ざって入っていたり、給食がおいしくなくなったりしたという話を聞いた。施設を新しくした意味がないのでは。

【教育こども未来部長】 箸は大人のは教員の分である。施設が新しくなってから、

調理については民間に委託しているが、食材の調達や献立は市で行っている。調理についても栄養士が味見をし、完成したら給食センター長と学校の先生が試食をしている。味付けには注意しており、機材も新しくなったことで調理法の選択も増えており、よくなっていると思う。ただ、食育として魚を多く取り入れたこと等で、子どもの好みと合わなかった可能性はある。

【意見等】 仕事を退職した人などが、放棄された土地で農業をするなど有効活用をしていければ。

【市長】 JAと近郊農業について情報交換の中で、田んぼをやるとかかって赤字になるという話も聞いたことがある。農業に関わらず、商工業も含めて産業の活性化を行っていかねばならない。また、そういう土地を活用してもらい、健康にもつなげられればいいと思う。そういう考えのある人たちがまとまって出てくると動きやすい。

【意見等】 南小学校の学童保育の際の駐車場の件で、現在はバスケットコートを使用している。車を停めたいが子どもたちが遊んでおり、危ない場面がある。

【市長】 遊び場と駐車場が一緒にあるのは危ない。学校と一度相談して対策を考える。

【意見等】 少子高齢化に対する岩倉市の対応を教えてください。

【市長】 一人当たりの生涯の出産数を表す合計特殊出生率では、一人当たり2.07人産むと人口が維持できるというデータがある。少子化対策についてはフランスやスウェーデン、フィンランドなどの取組が注目されており、お金を出す給付型の支援よりも、寄り添う支援が有効と言われている。市町村は市民にとって一番身近なところにある。岩倉市もさきほど紹介した生まれる前からのい〜わ子育て応援事業のような寄り添う伴走型支援が重要になると考えている。

【意見等】 小学校3年生までフッ化物洗口をやっているが、歯の生え替わる時期が違うので、小学校の間はずっとやってほしい。

【教育こども未来部長】 フッ化物洗口に割く時間が必要となる。フッ化物洗口で歯を守ることも重要だが、それだけに限らず、栄養士からの話や歯を大切にする教育、また、家庭での指導を行っていきたい。今後も同様の対応で行っていきたい。

午後5時00分終了